



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第349号

2018年1月22日

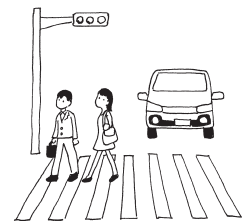
発行

日本共産党
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田
312-5

勝田台駅北口交差点の改良工事を要望

国道296号線と勝田台入口の交差点は青信号で車と歩行者が一斉に移動することになるので、朝夕の混雑時は危険との声があり、歩車分離の要望がありました。日本共産党八千代市議団と丸山県議は近隣住民の皆さんから寄せられた声をもとに現場を調査するとともに、2017年2月に県土木事務所と県警察署に要望書を出し、改善をもとめました。要望の内容は



①上高野方面から左折する車が多く、駅からくる多くの歩行者とちかちかして危険であり、車が渋滞する原因になるので歩車分離の信号機が必要。

②大型トレーラーなど車体の長い車が交差点内で曲がり切れずに停滞してしまうので右折レーンの停止線を後退させること。

③民間駐車場の佐倉方面の歩道の道路照明灯が歩道を狭くしているのを移設させること

の3点です。その回答が昨年12月にありました。県の回答は①と②は「2018年の交通量調査を行い、その結果をもとに検討する。③は現在296号線の勝田台北の500メートルの無電柱化工事を行っているので、終了後、信号機に道路照明灯を設置するということでした。

今後は一日も早く住民の要求が実現できるように党県議と一っしょに取り組んでいきます。

議長・副議長選挙で統一候補擁立へ

1月16日の臨時議会で議長・副議長選挙が行われました。八千代市議会は恒例で毎年1月に行っていますが、これまでは自民・公明・市民クラブなどが相談して数の力で議長・副議長が決められていました。

今回、議会改革を一步でも前進させる立場から、共産党、新未来、新・みんなの広場そして会派に属さない議員で統一候補を擁立して議長・副議長選挙に臨みました。日本共産党は、次の3点を提案して話し合いに参加しました。

1、人事案件では該当者に関する経歴や考え方の質問を行い、その上で支持、不支持の賛否を問うこと。2、議長選挙では候補者の所信表明演説を行うこと。3、修正動議については、地方自治法と会議規則にのっとって処理すること。

〈結果〉

議長	西村幸吉 (自民党)	13票 (当)	山口 勇	11票	無効票2票
副議長	林 隆文 (市民ク)	14票 (当)	原 弘志	11票	無効票1票

これからも八千代市議会の民主的な改革のために力を合わせて頑張ります。